

薬の伝言板

胃薬



No.136 2009年3月

丸子中央総合病院 薬局

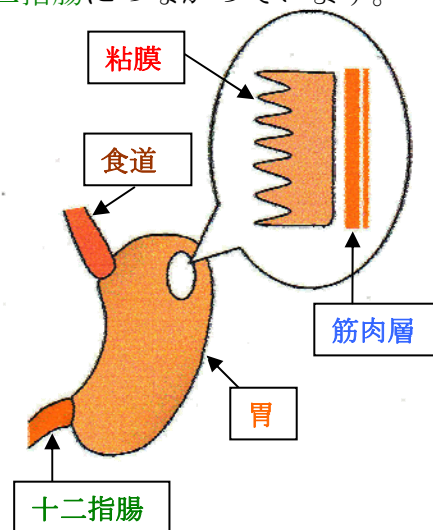
お腹の調子が悪い、あるいは胸やけがするといった、手元にあった胃薬を飲んで様子を見ようなどという経験のある方は多いのではないのでしょうか。

今回はそんなお腹の調子が優れないときに飲む、いわゆる健胃薬^{けんいやく}についてのお話です。

☀ 胃の構造とはたらき

胃はお腹の上部にあり、入り口は食道、出口は十二指腸につながっています。胃の内側は粘膜でおおわれていて、粘膜の下に筋肉層があり、外側は丈夫で薄い膜があります。

胃のはたらきは食道から入ってきた食べ物を十二指腸へ送ることです。食べ物は胃の運動によってかき混ぜられながら、胃液（胃酸、消化酵素など）により軟らかくされ、タンパク質が消化・分解されます。

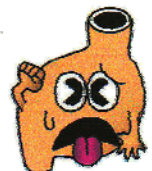


☀ 胃の痛みやもたれはなぜ起こる？

胃の痛みやもたれは、過剰なストレス、暴飲暴食など様々なことが原因で起こります。

ストレス : 胃酸分泌や胃の運動は神経によって調節されていますが、ストレスなどによりその調節がうまくいかなくなり胃酸が過剰に分泌されたり胃の運動機能が障害されたりします。

食べ物など : アルコール、タバコ、香辛料、コーヒーなどの刺激物の摂りすぎは、胃粘膜が傷つきます。



☀ 胃薬の種類



漢方薬 : 六君子湯、半夏瀉心湯、真武湯など

漢方薬の主成分である生薬は独特のにおい（芳香）や味（苦み、辛み）などをもっています。このにおいや味が唾液や胃液の分泌を促し、胃に刺激を与え、運動を活発にして胃もたれなどを解消します。

においや味を感じるために口によく含んだり、飲みやすいようにお湯で溶かしたりしてから飲むとよいでしょう。
どうしても飲みにくい時は、オブラートに包んで飲んでもかまいません。

消化酵素薬 : セブニー・Pカプセル、パンクレアチン末など

食べ物のタンパク質やデンプンを分解して消化を助け、食欲を亢進させます。



総合健胃薬 : FK散

生薬、消化薬、胃酸を中和する薬（胃のなかで消化酵素がはたらきやすいPHを作るため）などが混ざっています。

消化管運動改善薬 : ガスモチン錠、ドグマチールカプセル、
ナウゼリン錠、プリンペラン錠など

胃液の分泌を亢進させ、運動を活発にして胃もたれなどを解消し、食欲を亢進させます。



激しい胃の痛みやもたれが出た場合、あるいはなかなか治らない場合には早めに受診し、適切な治療を行ってください。